

鉄筋の結束作業と左官の壁塗いを体験！！

～新潟県立荒川高等学校2年生へ建設産業の魅力を伝えました～

建設業って？どんな仕事なの？

マンションや学校などの建築物、道路や橋の土木構造物をつくる仕事です。どれも人々の暮らしに欠かせないものであり、便利な暮らしを支えています。そんな工事現場の最前線で働く“建設業”の職人さんとともに、7月4日(水)に「新潟県立荒川高等学校2年生」の総合学習の時間をお借りして、建設産業の魅力を伝える「出前講座」を開催しました。

- 建設産業専門団体連合会（建専連：けんせんれん）
- 新潟県左官業協同組合
- 新潟県鉄筋業協同組合青年部

のカッコイイ職人さんの実演、手ほどきによる〈生徒さん自らの体験〉を中心とした“鉄筋工事業”での鉄筋の結束作業と“左官工事業”での壁塗り作業を行いました。

- ◇ 鉄筋の結束を体験した生徒さん（男子）からは「鉄筋の結束作業は難しく、思ったよりきつかった。建設業の仕事に興味が出てきた」との感想を。
- ◇ 左官の塗り壁体験をした生徒さん（女子）は「塗り壁作業は初めてで楽しかった」との感想。友達の塗る作業を見て「わー！キレイ！」などなど。



アドバイスを受けながら鉄筋結束作業に挑戦



職人さんのお手本を見ながら壁塗りに夢中

生徒さんたちは皆さんやりがいを感じていたようで、活気に満ちた時間を過ごせました。また、器用な生徒さんが多く、実際に手ほどきしてくれた職人さんたちも感心していました。

建設業の仕事に少しでも興味を持ってもらい、近い将来、職人さんの仲間になってもらえればうれしいですね。

荒川高校さんからも「来年も是非」とのお言葉も頂きました。

「我が校でも是非っ」という御連絡、お待ちしております。

☆ お問い合わせは↓こちらから ☆

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kensei/sangyo/kensetsu/ninaite/ninaitekakuho/01%20top/01-01%20ninaitetop.html>